

ブックスタート事業・セカンドブック事業の実施について

本市では、絵本の読み聞かせを通じ、親子の愛着形成の促進、子どもの健やかな成長及び子どもの読書活動の推進を目指し、自宅でも読み聞かせができるよう、絵本のプレゼントを行うブックスタート事業・セカンドブック事業を8月から実施しますのでお知らせします。



ブックスタート事業

(愛称:えほん de はっぴい)

対象者：平成30年4月1日以降出生の4か月児とその保護者

実施内容：現在、4か月児健康診査受診後に親子1組に対して子育てサポーター1人が絵本の読み聞かせを行っている。その際、新たに絵本を1冊プレゼントし、親子の愛着形成を促進するもの。併せて地域の子育て支援情報を伝える。

配布絵本：次の2冊のうち1冊

『くっついた』

三浦太郎 / 作 こぐま社

『じゃあじゃあ びりびり』 まついのりこ / 作・絵 偕成社

セカンドブック事業

政令市では
初めて実施

対象者：平成28年3月1日以降出生の2歳6か月児とその保護者

実施内容：2歳6か月児歯科健康診査受診券送付時に「絵本引換券」を同封し、それを図書館等に持参した親子に絵本を1冊プレゼントするもの。併せておすすめ絵本の紹介や、図書館貸出券登録方法、おはなし会等図書館のイベント情報の案内を行う。

配布絵本：次の3冊のうち1冊

『おばけのバーバパパ』

アネット=チゾン、タラス=テイラー / 作

やましたはるお / 訳 偕成社

『やさいのおなか』

きうちかつ / 作・絵 福音館書店

『ぞうくんのさんぽ』

なかのひろたか / 作・絵

なかのまさたか / レタリング 福音館書店

問い合わせ先
こども家庭課
電話 042-769-8232